

平成25年度

教科・科目名 科学年系コース	航空科 普通科 1年	授業時間数／週	3時間
授業の目標	数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。		
授業内容の方法	例題を用いながら公式などをわかりやすく説明し、練習問題を解く。応用問題を取り組むクラスから、基本問題の反復をし確実に計算技能を定着させるクラスと、生徒の習熟度に合わせたクラス編成となっている。また、単元ごとに小テストを行う。		
評価方法について	試験 80点 評点 20点		
使用テキスト			
教科書	新編 数学 I (数研出版)		
副教材			
年間授業計画	<p>前期</p> <p>4月 整式の加法と減法 整式の乗法</p> <p>5月 因数分解 実数 根号を含む式の計算</p> <p>6月 不等式の性質 1次不等式 集合 命題と条件</p> <p>7月 命題とその逆・裏・対偶 命題と証明</p> <p>9月 関数とグラフ 2次関数とグラフ</p>	<p>後期</p> <p>9月 2次関数の最大・最小</p> <p>10月 2次関数の決定 2次方程式</p> <p>11月 2次関数のグラフとx軸の位置関係 2次不等式</p> <p>12月 図形と計量</p> <p>1月 三角比の相互関係 三角比の拡張</p> <p>2月 正弦定理 余弦定理</p> <p>3月 正弦定理と余弦定理の応用 三角形の面積 空間図形への応用 データの分析</p>	

平成25年度 航空科 普通科 1年 年間学習計画